

令和7年1月号

市場事務所便り

社会保険労務士 市場 敬将



〒381-1221
長野市松代町東条 3116-3
電話:026-278-3555 FAX:026-278-3540
e-mail:ima@ichiba-sr.com URL:www.ichiba-sr.com

「103万円の壁」見直し賛成企業が9割 ～帝国データバンクの調査より



◆「103万円の壁」とは？

帝国データバンクが行った「103万円の壁」引上げに対する企業アンケート（有効回答企業数 1,691社）において、回答した企業の9割近くが「103万円の壁」の見直しに賛成していることが明らかになりました。「103万円の壁」とは、年収が103万円を超えると所得税が発生し、配偶者控除の対象から外れることを指すものです。この壁を超えていないことを配偶者手当の支給要件としている企業もあります。そのため、この壁を意識して働き控えをするパートタイム労働者が多く、企業にとっても人手不足の一因となっています。

今回の調査では、67.8%の企業が「103万円の壁」の引上げに賛成し、21.9%の企業が「撤廃すべき」と回答しました。つまり、合わせて89.7%の企業が現行制度の見直しを求めているとわかります。

◆アンケートでの主な意見

企業からは、「壁を引き上げることでパートタイム労働者の働き控えが解消され、人手不足の解消につながる」との声が多く寄せられています。昨今の最低賃金上昇により、103万円までの労働時間が短くなっていることの影響もうかがえます。また引上げが実現すれば、「減税効果により消費活動が活発化する」という期待もあります。その一方で、「社会保険料の106万円・130万円の壁もあるので、所得税のみの見直しでは働き控えは残る」という意見や、財源をどう確保するかについて心配する声も見られます。

◆最新動向を注視し対応策を

103万円をはじめとする「年収の壁」を巡っては、法改正に向けた動

きが加速する可能性があります。企業は最新の動向を注視し、従業員が安心して働けるよう適切な対応策を講じることが重要です。

【帝国データバンク「103万円の壁」引き上げに対する企業アンケート】

<https://www.tdb.co.jp/report/economic/20241114-1-03mwall/>



68～77歳の就業状況に関する調査結果

～厚生労働省「中高年縦断調査」結果から

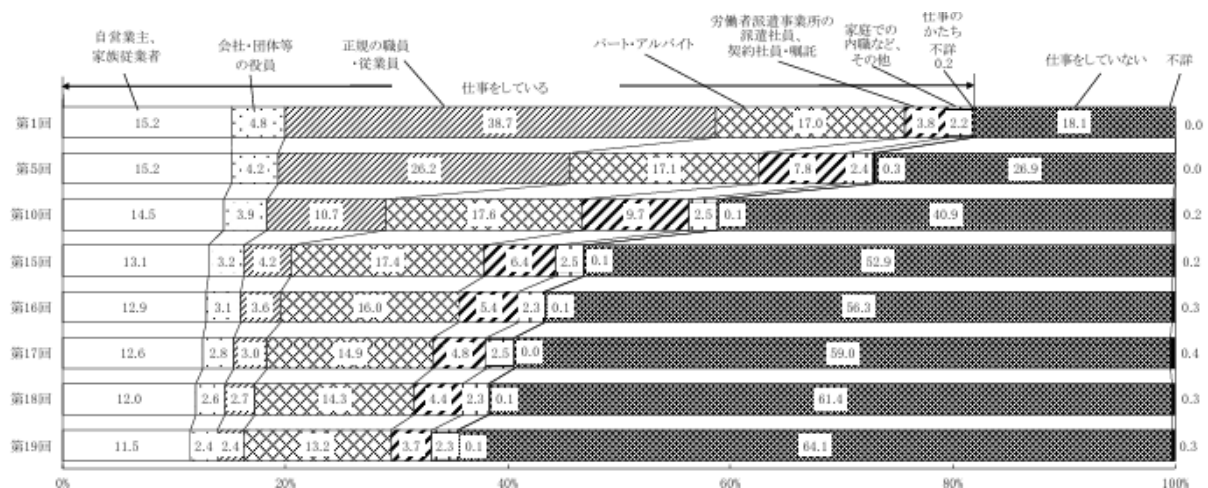
◆中高年者縦断調査とは

厚生労働省は、令和5年の「中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）」の結果を公表しました。中高年者縦断調査は、平成17年10月末に50～59歳であった全国の中高年者世代の男女に対して、家族の状況、健康の状況、就業の状況などを継続的に調査したものです。第19回（令和5年）調査では、68～77歳の第1回（平成17年）調査から協力が得られた15,523人について集計しています。以下、本調査の就業状況についてまとめていきます。

◆就業状況の変化

就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回調査（50～59歳）では38.7%でしたが、第19回調査（68～77歳）は2.4%と減少しています。また、「パート・アルバイト」は、第1回は17.0%で第19回は13.2%、「自営業主、家族従業者」は、第1回は15.2%で第19回は11.5%と減少傾向となっています。

なお、仕事をしていない人の割合は、第1回は18.1%でしたが、第19回は64.1%で、年齢を追うごとに高くなっています。



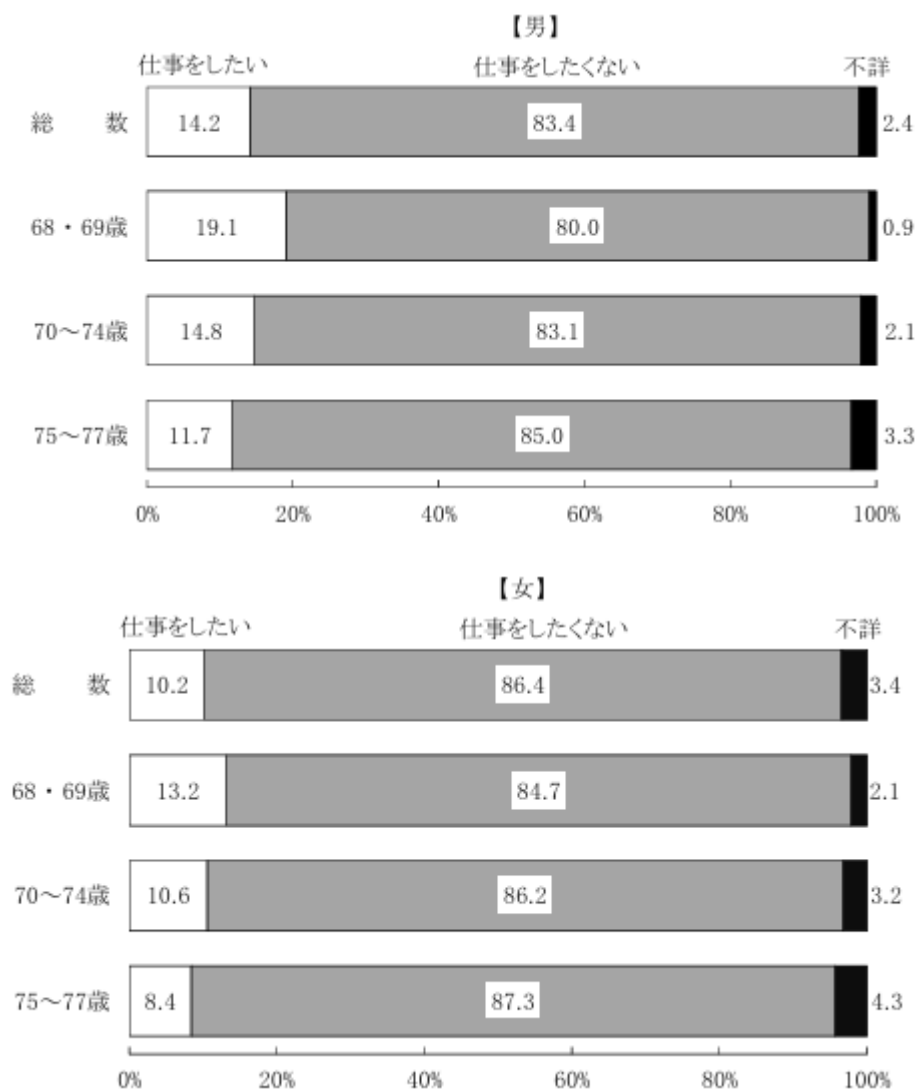
厚生労働省「第19回中高年者縦断調査の概況」より

◆仕事をしている理由

仕事をしている人の仕事をしている理由を比較可能な第6回（55～64歳）と比較すると、第6回では「現在の生活費のため」が男性86.6%、女性60.6%と最も高く、次いで、男性は「将来の生活資金のため」40.4%、女性は「現在の生活費を補うため」39.5%と高くなっています。一方、第19回では「健康を維持するため」が男性53.8%、女性55.8%と最も高く、次いで、男性は「現在の生活費のため」52.4%、女性は「社会とのつながりを維持したいから」43.4%となっています。

◆就業希望の状況

第19回調査で、仕事をしていない人のうち「仕事をしたい」と思っている人の割合は、男性14.2%、女性10.2%となっています。年齢階級別にみると、68・69歳で男性19.1%、女性13.2%と最も高くなっています。



厚生労働省 「第19回中高年者縦断調査の概況」より

【厚生労働省「第19回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）の概況】

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/chukou24/dl/gaikyou.pdf>

※60 歳を過ぎたら縁側でお茶を飲みながら孫の世話をする。…こんな世界は遥か彼方、生活の為に体が動く間は働く世知辛い世の中になりました。

📖📖📖今月のことば📖📖📖

日本は、世襲が国際比較で見ても多すぎます。特に政界がそうですが、社会が世襲だらけになったら、江戸時代と一緒にです。それでうまくいけばいいのですが、どうも最近はそうではない。それでは、幕末テロから戊辰戦争、さらに士族反乱を入れれば当時の成人男性の二五〇人に一人、三万数千人を死なせてまで、明治維新をやった甲斐がないとも思うのです。

『歴史のミカタ』

著 井上 章一・磯田 道史

🌸🌸🌸事務所よりひとこと🌸🌸🌸



明けましておめでとうございます。

昨年朝に犬の散歩をしています。何回か事務所便りのひとことに登場している2匹ですが、毎日同じ場所にくると必ず2匹でワンちゃんプロレス（2匹とも体重が30kg以上あるので、じゃれ合っているはずが喧嘩しているように見えてしまいます）をし、雪が降ると喜んで食べ、猫を見ると追いかけてしようと、雪道でもかまわず走ろうとするので振り回されています。

今までも犬は飼っていましたが、私は散歩はしなかったもので、60歳にして犬の散歩デビューとなり、振り回されながらも楽しんでます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。本年も宜しく願いいたします。（市場敏江）